

消防年報



射水市消防本部

[富山県]

平成28年刊行

射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげ、ため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月二日 制定

射水市民の歌

水きららかに街を射して

作詞 村田さとし

果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

一 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの祈り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえのない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと ああー

平成十九年三月三十一日 制定

はじめに

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し^{いみず}射水市となりました。

この年報は、射水市消防の現況と平成27年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。




この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。





平成28年9月

射 水 市 消 防 本 部

射水市消防ミニ概要

平成28年4月1日現在

	本部・署所	消防職・吏員数	消防団員数	予 算
消防機構				 (平成28年度当初)
予 算	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 114 定員 115	実員 739 定員 757	市一般会計予算 42,351,000千円 消防費 1,314,305千円

	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
消防車両				
消防水利	署所 ポンプ車 7台 消防団 ポンプ車 26台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,207 防火水槽 615

平成27年 統 計	火災件数	救急出場件数	救助出場件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	20件 (うち建物火災14件)	2,988件	53件	4,512件 (うち携帯電話 1,468件)

	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
予 防				
自主防災	3,554施設	657施設数	防火対象物 351回 危険物施設 433回 (H27年度中)	幼・少年消防クラブ 46 婦人防火クラブ 13 私設・自主消防団 30

目 次

○射水市消防ミニ概要

総 括 編

1 射水市の概況

- (1) 位置及び面積1
- (2) 市域の変遷及び人口の推移2
- (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較2
- (4) 消防予算額と人口関係2

2 射水市消防の誕生

- (1) 消防の起源2

総 務 編

1 組 織

- (1) 組織図3
- (2) 消防力の現有3
- (3) 消防庁舎4～5
- (4) 事務分掌6～8
- (5) 消防相互応援協定の状況9

2 人 事

- (1) 職員配置状況10
- (2) 階級別年齢状況11
- (3) 階級別勤続年数状況11
- (4) 特殊技能資格取得状況12
- (5) 諸手当状況12
- (6) 消防関係表彰状況13
- (7) 教養・研修状況14

3 通 信

- (1) 無線局の現況15～16
- (2) 通信施設系統図17
- (3) 119 番着信状況18
- (4) 消防テレホンガイド利用状況18
- (5) 最近5年間の災害119番着信状況18
- (6) 火災警報・注意報発令状況18

予 防 編

1 防火対象物

- (1) 防火対象物の状況19
- (2) 予防査察と防火管理の状況20
- (3) 消防用設備等の設置状況21
- (4) 建築同意事務処理件数22
- (5) 予防関係届出状況22

2 危険物

- (1) 危険物施設状況23
- (2) 危険物規制事務の状況24
- (3) 危険物施設別法規制25

3 広 報

- (1) 広報活動状況26
- (2) 住宅防火診断の結果26

警 防 編

- 1 消防機関の出動
 - (1) 災害等出動状況27
- 2 機械及び施設
 - (1) 消防車両の現況28~29
 - (2) 特殊資器材の保有状況30
 - (3) 消防水利の現況31

統 計 編

- 1 火災統計
 - (1) 最近5年間の火災概要32
 - (2) 平成27年中の火災概要33
 - (3) 出火原因別火災発生状況34
 - (4) 火災による死傷者状況35
- 2 救急統計
 - (1) 最近5年間の救急概要36
 - (2) 平成27年中の救急概要37
 - (3) 医療機関別搬送人員状況38
 - (4) 救急隊員の行った応急処置状況39
- 3 応急手当普及啓発
 - (1) 最近5年間の救命講習受講者数40
 - (2) 対象者別受講状況40
 - (3) 修了証交付状況40
- 4 救助統計
 - (1) 最近5年間の救助概要41
 - (2) 事故種別救助活動状況41

消 防 団 編

- 1 消防団組織図42
- 2 階級別年齢状況43
- 3 報酬・手当状況44
- 4 在職年数状況44
- 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況
 - (1) 消防団員の職業構成44
 - (2) 就業形態別の状況44

自 主 防 災 組 織 編

- 1 射水市危険物安全協会の現況
 - (1) 会員数45
 - (2) 活動概要45
- 2 防火推進委員会の現況
 - (1) 会員数45
 - (2) 活動概要45
- 3 私設消防団等の現況46
- 4 消防クラブの現況
 - (1) 幼年消防クラブ47
 - (2) 少年消防クラブ47
- 5 婦人防火クラブの現況48

總 括 編

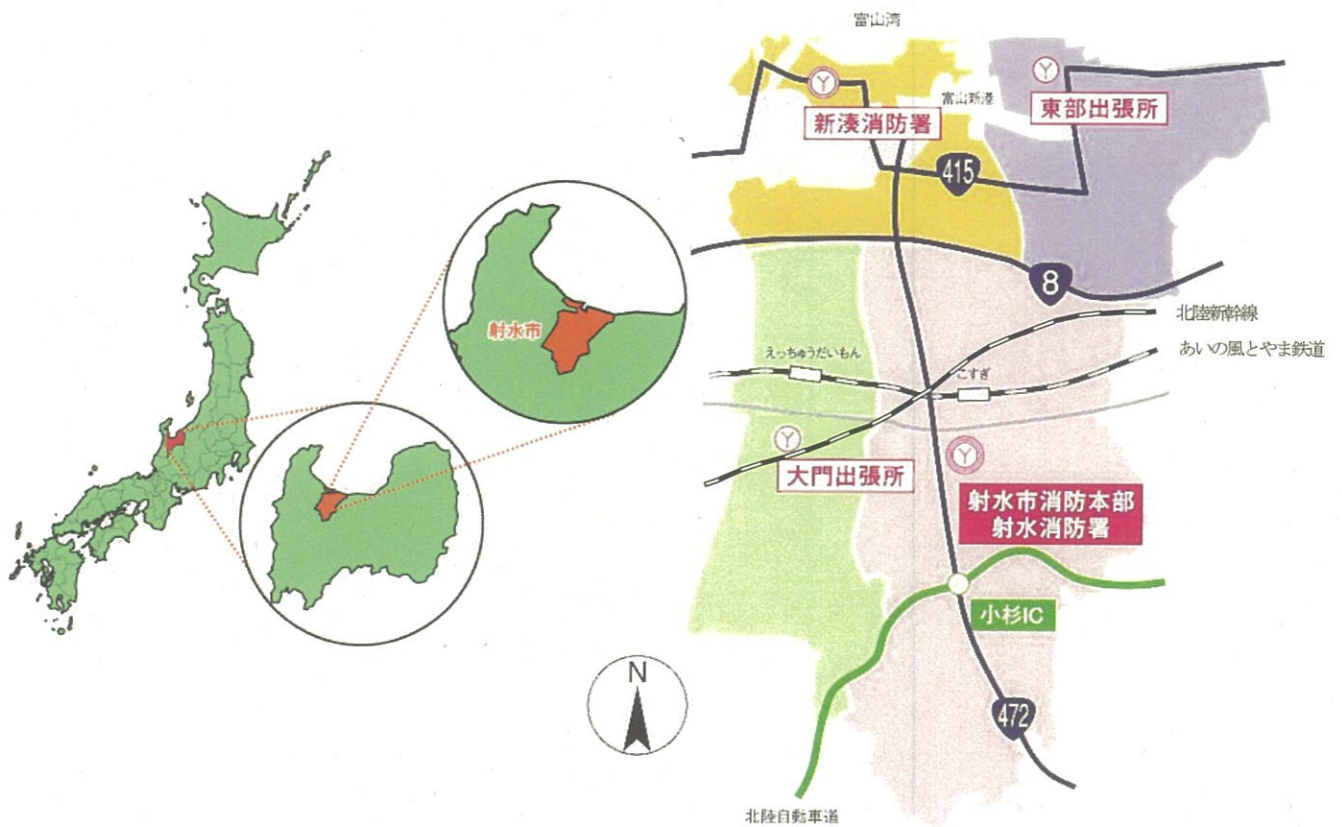
1 射水市の概況

(1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km ²	距離 (km)		位置		
	東	西	方位	地名	経緯度
109.43	10.9	16.6	東端	本江	東経137° 11'
			西端	西広上	" 137° 02'
			南端	水上谷	北緯 36° 38'
			北端	庄西町一丁目	" 36° 47'

管内概要図



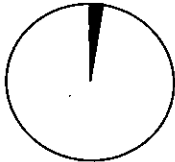
(2) 市域の変遷及び人口の推移 (平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。)

平28. 4. 1現在

年	人 口(人)	世 帯 数(世帯)
平成24年	95,546	32,975
平成25年	95,112	33,186
平成26年	94,684	33,390
平成27年	94,404	33,764
平成28年	94,147	34,077

※ 平成24年より外国人登録者数、世帯数を含む。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

年度 種別	平成28年度 (当初予算)	
一 般 会 計	42,351,000千円	
消 防 費	1,314,300千円	
比 率	3.10%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位：千円)	人 口 (人)	市民1人あたり の消防費(円)	世 帯 数 (世帯)	1世帯あたり の消防費(円)
平成28年度	1,314,300	94,147	13,960	34,077	38,568

2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

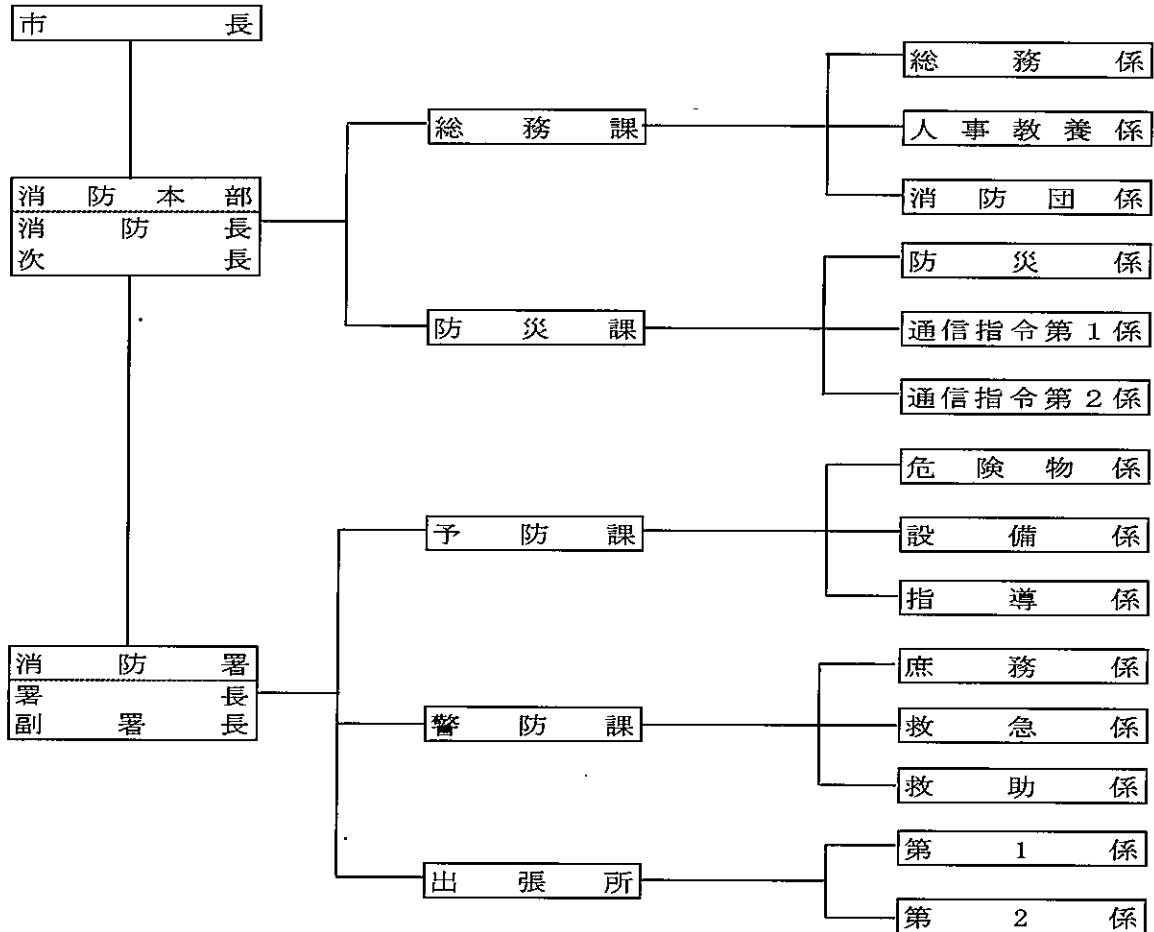
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

總務編

1 組 織

(1) 組織図

平28.4.1現在



(2) 消防力の現有

平28.4.1現在

区 分		現 有	区 分		現 有
消防本部・署	消 防 署	2	消 防 団	屯 所	26
	出 張 所	2		消 防 団 員	739
	消 防 吏 員	114		消 防 ポンプ自動車	26
	消 防 ポンプ自動車	7	消 防 水 利	消 防 水 利 (消 火 栓)	1,822
	はしご自動車	1		(防 火 水 槽)	
	化 学 消 防 車	1			
	三 点 セ ッ ト	1			
	救 急 自 動 車	5			
	救 助 工 作 車	2			
消 防 艇	0				

※ 三点セット大型化学消防車は、大型化学高所放水車で兼ねる。

(3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署 〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代表電話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合せ専用 Eメール	0766-56-9939 fire@city.imizu.lg.jp

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷地面積	庁舎 4,960m ² 訓練場 5,284m ²
建築構造	鉄骨造3階建（一部平屋建）
付帯設備	通信塔（高さ地上45m）
庁舎延面積	2,906.90m ²
訓練塔概要	A塔5階建127.59m ² B塔3階建240.00m ² C塔3階建132.00m ²

射水消防署大門出張所 〒939-0234 射水市二口1081番地



代表電話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711

平成18年12月27日竣工

敷地面積	1,998.29m ²
建築構造	鉄骨造2階建（一部平屋建）
庁舎延面積	575.74m ²

新湊消防署 〒934-0011

射水市本町二丁目13番1号



代表電話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

平成20年12月5日竣工

敷地面積 4,133.98 m²

建築構造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁舎延面積 2,396.42 m²

訓練塔概要 鉄骨造2階建270.00m²

新湊消防署東部出張所

〒939-0225

射水市草岡町2丁目52



代表電話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

昭和54年8月31日竣工

敷地面積 2,386.50m²

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁舎延面積 587.02m²

(4) 事務分掌

ア 消防本部

総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算、決算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の收受発送に関する事。 6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。 7 補助事業に関する事。 8 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。
	人事教養係	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員及び団員の人事・教養に関する事。 2 職員及び団員の福利厚生に関する事。 3 職員及び団員の給貸与品に関する事。 4 職員及び団員の公務災害補償に関する事。 5 職員及び団員の表彰に関する事。 6 消防職員委員会に関する事。
	消防団係	<ol style="list-style-type: none"> 1 団員の組織に関する事。 2 消防団の会議に関する事。 3 消防団の研修、服務に関する事。 4 消防協会に関する事。 5 その他消防団に関する事。
防災課	防災係	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。 2 総合防災訓練に関する事。 3 消防計画に関する事。 4 救急・救助業務に関する事。 5 消防機械及び装備の整備に関する事。 6 防災会議等の関係機関との連絡調整に関する事。 7 緊急消防援助隊に関する事。 8 自主防災組織の訓練等に関する事。 9 消防水利に関する事。 10 予防業務の決裁事務に関する事。
	通信指令 第1係 第2係	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。 2 気象警報等の発令に関する事。 3 通信施設等の維持管理に関する事。 4 消防統計に関する事。 5 災害弱者等の支援情報に関する事。 6 消防相互応援協定に関する事。 7 消防施設整備計画に関する事。 8 消防用水、水道の断滅水、道路工事又は占有の届出に関する事。

イ 消 防 署

警防課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の収受発送に関する事。 6 職員及び団員の庶務に関する事。 7 消防水利の維持管理に関する事。
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急対策に関する事。 2 救急技術の指導及び訓練に関する事。 3 救急資器材の維持管理に関する事。 4 医療機関との連絡調整に関する事。 5 救急統計に関する事。 6 応急手当の普及啓発に関する事。 7 メディカルコントロール協議会に関する事。
	救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1 救助対策に関する事。 2 救助技術の指導及び訓練に関する事。 3 救助統計に関する事。 4 消防機械装備の維持管理に関する事。 5 消防訓練及び消防操法に関する事。 6 警防計画（防ぎよ計画）に関する事。 7 水難救護に関する事。 8 消防警備に関する事。 9 自主防災組織の指導育成に関する事。
予防課	危険物係	<ol style="list-style-type: none"> 1 危険物の許可及び届出に関する事。 2 危険物取扱者に関する事。 3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。 4 石油コンビナートに関する事。 5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。 6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。 7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。
	設備係	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築物の許認可及び同意事務に関する事。 2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。 3 消防設備士に関する事。 4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。 5 防火管理者及び消防計画に関する事。 6 消防用設備等点検結果報告に関する事。 7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。 8 防火対象物の使用届出に関する事。 9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。

予防課	指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。 2 火災統計に関すること。 3 消防広報に関すること。 4 幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導に関すること。 5 危険物安全協会に関すること。 6 住宅防火対策に関すること。 7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。 8 指定洞道等の届出に関すること。 9 火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。
出張所		<ol style="list-style-type: none"> 1 職員の庶務に関すること。 2 住宅防火対策に関すること。 3 消防水利の維持管理に関すること。 4 救急資機材の維持管理に関すること。 5 消防機械装備の維持管理に関すること。 6 警防計画に関すること。

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S 4 4 . 2 . 7	協定市町村（県下15市町村） 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 4 8 . 5 . 1 7	協定関係市町（9関係市町） ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域（港湾及び漁港を含む）とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 5 4 . 1 1 . 1	協定市町（2市） ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 1 6 . 4 . 1	協定（富山県） 協定区域 市町村等が航空機の支援を求めることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道 北陸自動車道応援協定	H 1 7 . 1 1 . 2 8	協定関係市町（2市1組合） ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から高岡砺波スマート IC 上り線は射水市消防本部 高岡砺波スマート IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部
集団救急相互応援協定	H 2 7 . 1 0 . 1	協定関係市町（2市1組合） ・高岡市 ・氷見市 ・砺波地域消防組合消防本部

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

2 人 事

(1) 職員配置状況

平 2 8 . 4 . 1 現在

組 織		階 級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務員	小 計	
消 防 本 部	消 防 長		1								1	
	消 防 次 長			1							1	
	総務課	課長・課長補佐		1		1						2
		総 務 係				1(1)	3			7		11(1)
		消 防 団 係				1						1
	防災課	人 事 教 養 係									1	1
		課長・課長補佐		1		2						3
		防 災 係				1						1
		通信指令第1係				(1)	2			1		3(1)
		通信指令第2係				1	3					4
小 計			1	3	0	7(2)	8	0	8	1	28(2)	
射 水 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警防課	課長・主幹・課長補佐			1(1)	1						2(1)
		庶 務 係				1	1			2		4
		救 急 係				1	1			2		4
		救 助 係				1	1			2		4
	予防課	課長・主幹・課長補佐			2	1						3
		危 険 物 係				1	1			2		4
		設 備 係				1	1			3		5
		指 導 係				1	1			2		4
大 門 出 張 所	所長・所長代理			(1)	1						1(1)	
	第 1 係				1	2			2		5	
	第 2 係				1	2			2		5	
小 計			1	4(2)	11	10	0	17	0		43(2)	
新 湊 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警防課	課長・主幹・課長補佐			1(1)	1						2(1)
		庶 務 係				1	1			2		4
		救 急 係				1	1			2		4
		救 助 係				1	1			2		4
	予防課	課長・主幹・課長補佐			2	1						3
		危 険 物 係				1	1			2		4
		設 備 係				1	2			2		5
		指 導 係				1	1	1		1		4
東 部 出 張 所	所長・所長代理			(1)	1						1(1)	
	第 1 係				1	2			2		5	
	第 2 係				1	2			2		5	
小 計			1	4(2)	11	11	1	15	0		43(2)	
合 計			1	5	8(4)	29(2)	29	1	40	1	114(6)	
条 例 定 員			115									

※ 欄の()は兼任。

※ 富山県消防学校、富山県防災航空センター、高岡市消防本部派遣者含む。

※ 市役所出向者は含まない。

(2) 階級別年齢状況

平28.4.1現在

階級 年 齡	消防監	消防 司令長	消防 司 令	消防 司令補	消防 士 長	消防 副士長	消防士	合計
20歳未満							1	1
20歳以上～25歳未満							22	22
25歳以上～30歳未満					5	1	17	23
30歳以上～35歳未満					12			12
35歳以上～40歳未満				1	8			9
40歳以上～45歳未満				15	3			18
45歳以上～50歳未満			3	8	1			12
50歳以上～55歳未満		2	2	2				6
55歳以上	1	3	3	3				10
合 計	1	5	8	29	29	1	40	113
平均年齢(歳)	58.0	55.0	52.0	45.5	35.6	26.0	24.1	36.2

(3) 階級別勤続年数状況

平28.4.1現在

階級 年 齡	消防監	消防 司令長	消防 司 令	消防 司令補	消防 士 長	消防 副士長	消防士	合計
5年未満							26	26
5年以上～10年未満					6	1	14	21
10年以上～15年未満					12			12
15年以上～20年未満				2	7			9
20年以上～25年未満			1	17	3			21
25年以上～30年未満		1	3	6	1			11
30年以上～35年未満		2	1					3
35年以上	1	2	3	4				10
合 計	1	5	8	29	29	1	40	113
平均勤続年数(年)	40.0	34.8	30.4	25.3	13.7	8.0	3.2	15.3

(4) 特殊技能資格取得状況

種 別		取得者数	
車 両	大 型 (普 通)	75	
	普 通	38	
2 級 小 型 船 舶 操 縦 士		24	
潜 水 士		31	
自 整 備 車 士	2 級	ガ ソ リ ン	2
		デ ィ ー ゼ ル	2
無 線 技 士	第 2 級	106	
	レ ー ダ ー	1	
小 型 移 動 式 ク レ ーン 講 習		64	
玉 掛 技 能 講 習		77	
ガ ス 溶 接 作 業 者		13	
タ ン ク 底 部 板 厚 測 定 講 習		2	
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者		8	

平28. 4. 1現在

種 別		取得者数
救 急 救 命 士		34
認 定	気 管 挿 管	22
	薬 剤 投 与	23
救 急 隊 員	標 準 課 程	56
	Ⅱ 課 程	12
	応 急 手 当 指 導 員	71
	外 傷 セ ミ ナ ー 受 講 者 (JPTEC)	66
	集 団 災 害 研 修 受 講 者 (MCLS)	24
危 険 物 取 扱 者	甲 種	2
	乙 種	66
	丙 種	6
消 防 設 備 士 種 乙	6 類	10
	7 類	1
予 防 技 術 検 定	防 火 査 察	34
	消 防 用 設 備	9
	危 険 物	17

(5) 諸手当状況

平28. 4. 1現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火災・救助出動	1回	はしご隊員	300円	救 急 出 場	1回	救急救命士	500円
		その他隊員	200円			救急救命士 (不搬送時)	200円
潜水業務	1回	潜水隊員	1,500円				
災害業務手当	日額	緊急消防援助 隊派遣隊員	500円	海上危険	1回	隊 員	1,000円

(6) 消防関係表彰状況

平27. 4. 1～平28. 3. 31

表彰者とその種別		被表彰者					
		消防職員	消防職員元	消防団員	消防団員元	一般人	団体
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章				3		
	危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 瑞 宝 単 光 章		1				
消 防 庁 長 官	永 年 勤 続 功 勞 章	4		4			
	功 勞 章						
県 知 事	顕 功 章			1			
	功 績 章			2			
	精 勤 章	3		6			
	無 火 災 表 彰						11
	現 場 表 彰			23			
	退 職 消 防 団 員 報 償				1		
	感 謝 状						1
市 長	市 政 功 勞 章			2	1		
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章						
	精 績 章			2			
	勤 続 章			7			
県 消 防 協 会 長	功 績 青 花 章			4			
	功 績 黄 花 章			4			
	勤 続 緑 花 章	3		16			
	勤 続 銀 章			35			
	赤 色 章			3			
	青 色 章			1			
	永 年 勤 続 退 職 者 感 謝 状		4		21		
全 国 消 防 長 会	永 年 勤 続 功 勞 章						
	特 別 功 勞 章						

(7) 教養・研修状況

平28. 3. 31現在

区 分		年 度					計
		23	24	25	26	27	
消 防 大 学 校	新 任 消 防 長 科						
	予 防 科		1				1
	火 災 調 査 科		1				1
	新 任 教 官 科	1			1		2
	幹 部 科			1	1	1	3
県 消 防 学 校	初 任 科	2	2	4	7	6	21
	危 険 物 課 程	2		2		2	6
	予 防 査 察 科		2		2		4
	火 災 調 査 科	2		2		2	6
	救 助 科	4	4	2		2	12
	救 急 科	4	4	4	4	3	19
	機 関 員 養 成 講 習	3	3	2	3	4	15
	水 難 救 助 講 習		2	2	2		6
	特 殊 災 害 科		1		2		3
	警 防 科		2	2	2	2	8
	初 級 幹 部 科		2		2		4
	中 級 幹 部 科	2				2	4
上 級 幹 部 科		2		2		4	
そ の 他	救 急 救 命 研 修 所	2	2	2	1	1	8
	指 導 救 急 救 命 士 講 習					1	1
	薬 剤 投 与 追 加 講 習	2	1			2	5
	救 命 士 追 加 講 習 (2 処 置)					5	5
	玉 掛 技 能 講 習	2	2	2	2	2	10
	小 型 移 動 式 クレーン 運 転 技 能 講 習	2	2	2	2	2	10
	ガ ス 溶 接 作 業 技 能 講 習	1	1				2
	二 級 小 型 船 舶 操 縦 士 技 能 講 習			1	1		2

3 通 信

(1) 無線局の現況

本部・署所

平成28.4.1現在

配置	呼び出し名称	種別	実装波								出力	備考			
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧					
本部	いみずほんぶ	基地局	○									10w	第1装置		
				○									"	第2装置	
					○									"	第3装置
						○								"	第4装置
								○	○	○				"	第5装置
					○	○	○	○	○	○				"	第6装置
射水	いみず しき	1	○	○	○	○	○	○	○			10w	指揮車		
	"	1	○	○	○	○	○	○	○			"	普通ポンプ車		
	"	2	○	○	○	○	○	○	○			"	水槽付ポンプ車		
	" かがく	1	○	○	○	○	○	○	○			"	化学車		
	" はしご	1	○	○	○	○	○	○	○			"	梯子車		
	" きゅうじょ	1	○	○	○	○	○	○	○			"	救助工作車		
	" はんそう	1	○	○	○	○	○	○	○			"	搬送車		
	" しえん	1	○	○	○	○	○	○	○			"	支援車		
	" ささつ	1	○	○	○	○	○	○	○			"	査察車		
	" "	2	○	○	○	○	○	○	○			"	"		
	" きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○	○			"	高規格救急車		
	" "	3	○	○	○	○	○	○	○			"	"		
" 101~114, 312		○	○	○	○	○	○	○			5w	携帯型			
大門	いみず	3	○	○	○	○	○	○	○			10w	水槽付ポンプ車		
	" きゅうきゅう	2	○	○	○	○	○	○	○			"	高規格救急車		
	" 201~204		○	○	○	○	○	○	○			5w	携帯型		
新湊	いみず しき	2	○	○	○	○	○	○	○			10w	指揮車		
	"	4	○	○	○	○	○	○	○			"	水槽付ポンプ車		
	"	5	○	○	○	○	○	○	○			"	普通ポンプ車		
	"	6	○	○	○	○	○	○	○			"	普通ポンプ車		
	" きゅうじょ	2	○	○	○	○	○	○	○			"	救助工作車		
	" げんえき	1	○	○	○	○	○	○	○			"	泡原液搬送車		
	ぼうそういみずしょうぼう	2								○		"	"		
	いみず ささつ	3	○	○	○	○	○	○	○			"	査察車		
	" きゅうきゅう	4	○	○	○	○	○	○	○			"	高規格救急車		
	" しんみなとしょうぼう	1	○	○	○	○	○	○	○			"	卓上型		
" 301~311		○	○	○	○	○	○	○			5w	携帯型			
ぼうそういみずしょうぼう103									○		"	"			
東部	いみず	7	○	○	○	○	○	○	○			10w	普通ポンプ車		
	" きゅうきゅう	5	○	○	○	○	○	○	○			"	高規格救急車		
	" こうしょ	1	○	○	○	○	○	○	○			"	屈折放水塔車		
	ぼうそういみずしょうぼう	1								○		"	"		
	いみず 401~404		○	○	○	○	○	○	○			5w	携帯型		
ぼうそういみずしょうぼう101, 102									○		"	"			

実装波

(デジタル) ①活動波 1
 ②活動波 2
 ③活動波 3
 ④主運用波

⑤統制波 1
 ⑥統制波 2
 ⑦統制波 3

(アナログ) ⑧防災相互波

消防団

平成28.4.1現在

配置	呼び出し名称	種別	実装波							出力	備考		
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
南部方面団	ひばり	ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	さんが	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	はしげじょう	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	かなやま	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	おうご	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	くろかわ	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	いけだ	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	たいこうやま	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	なかみなみたいこうやま	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	だいもん	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	くした	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	あさい	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	みとだ	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	ふたくち	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	おおしま	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	しも	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
北部方面団	ほうじょうづ	ぶんだん	1	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	しんみなと	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	しょうせい	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	つかはら	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	つくりみち	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	かたぐち	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	しちみ	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	ほりおか	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	えびえ	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"
	ほんごう	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"

- 実装波
(デジタル)
- ①活動波 1
 - ②活動波 2
 - ③活動波 3
 - ④主運用波
 - ⑤統制波 1
 - ⑥統制波 2
 - ⑦統制波 3

(3) 119番着信状況

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	2	11	10	5	0	3	1	8	5	2	1	1	49
救急	245	221	191	214	190	221	250	212	240	189	222	253	2,648
救助	3	1	3	3	1	2	3	2	0	1	4	3	26
警戒等	5	5	8	9	7	3	7	6	3	8	5	4	70
他市転送	7	10	12	7	4	10	10	7	6	8	4	5	90
訓練通報	19	19	54	18	29	75	29	21	24	75	75	19	457
間違い いたずら	15	27	29	23	31	29	34	45	23	31	31	38	356
問合せ テスト	49	63	54	63	48	42	48	58	48	61	165	111	810
その他	0	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	0	6
合計	345	357	361	344	310	387	382	359	350	376	507	434	4,512
FAX	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち 携帯電話 での通報	94	135	94	117	93	105	144	146	139	95	174	132	1,468

※ 携帯電話での119番通報件数は、総受信件数の32.5%です。

(4) 消防テレホンガイド利用状況

種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
消防テレホン ガイド受信数	536	1,568	1,271	580	1,111	593	831	409	533	1,296	596	778	10,102

(5) 最近5年間の災害119番着信状況

	災害種別	年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		
		計	計	計	計	計	計	計	計					
固定電話	火災	12	14	9	4	10	1,449	1,170	1,239	983	1,037	864	921	795
	救急	17	21	12	15	8								
	救助	29	34	33	38	35								
	警戒等	1	2	12	3	11								
IP電話	火災	418	625	830	930	988	432	625	646	830	860	930	953	988
	救急	4	5	2	3	3								
	救助	9	14	16	17	8								
	警戒等	1	2	12	3	11								
携帯電話	火災	24	24	20	4	28	721	733	800	656	742	742	797	865
	救急	647	8	17	10	15								
	救助	18	35	49	41	27								
	警戒等	1	2	12	3	11								

(6) 火災警報・注意報発令状況

火災注意報発令	7回
火災警報発令	0回

(7) その他

火災多発警報発令	0回
----------	----

予 防 編

1 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物の状況

平28. 4. 1現在

令別表区分		区 分	法 17 条 対 象 物 (150 m ² 以上)	中 高 層 建 築 物						計
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	31m 以上	
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	7		1					1
	ロ	公会堂又は集会場	122	8						8
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1						1
	ロ	遊技場又はダンスホール	7			1				1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
	ニ	カラオケボックスその他遊興								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	10	2						2
	ロ	飲 食 店	71	5						5
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	178	13	1					14
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	13	3				1		4
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	414	82	48	19	2	4		155
6	イ	病院・診療所又は助産所	64	9	5	2		1		17
	ロ	老人短期入所施設等	43	5	2			1		8
	ハ	老人デイサービスセンター等	64							
	ニ	幼稚園・特別支援学校	5							
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	91	25	10	2		1		38
8		図書館・博物館・美術館	5							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2							
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	10	1						1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3							
11		神社・寺院・教会	124	1			1	1		3
12	イ	工場又は作業場	945	46	5	4		1		56
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	73							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉 庫	649	16	7					23
15		全各号に該当しない事業場	513	59	14	3	1			77
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	64	17	4	4	2			27
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	74	11	2					13
17		文 化 財	2							
合 計			3,554	304	99	35	6	10		454

(2) 予防査察と防火管理の状況

平28. 4. 1現在

令別表区分		区 分	査察 件数	防 火 管 理 者			消 防 計 画		
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5	6		6	100	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	26	60	48	73	68	62	57
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			1	1	100	1	100
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	7		7	100	7	100
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	6	9	3	11	92	8	67
	ロ	飲食店	18	23	34	37	65	27	47
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	25	78	33	75	68	64	58
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	9	11	1	12	100	12	100
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	2	42	3	17	38	11	24
6	イ	病院・診療所又は助産所	5	20	2	20	91	20	91
	ロ	老人短期入所施設等	24	39		39	100	39	100
	ハ	老人サービスセンター等	30	41	4	44	98	44	98
	ニ	幼稚園・特別支援学校	3	5		5	100	5	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	46	35		34	97	33	94
8		図書館・博物館・美術館	1	2	2	2	50	2	50
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2	2		2	100	2	100
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	5	7	8	67	7	58
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場							
11		神社・寺院・教会	15	84	21	27	26	21	20
12	イ	工場又は作業場	50	99		93	94	73	74
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1	4		4	100	4	100
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	32	29		25	86	20	69
15		全各号に該当しない事業所	26	87	12	87	88	78	79
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	15	44	5	26	53	31	63
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	1	26		21	81	21	81
17		文化財	2	1	1	1	50	1	50
合 計			351	759	177	677	72	599	63

(3) 消防用設備等の設置状況

平28. 4. 1現在

令別表区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水	
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					6			4		7			
	ロ	公会堂又は集会場	11	1				64			85	8	107			
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ									1		1			
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			7			6	1	7	1		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗														
	ニ	カラオケボックスその他遊興														
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	2					7				4	10			
	ロ	飲食店	2					23			23	6	68			
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	11	6	2		1	83	1		42	1	151			2
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	2					11	2	7	2	4	13	1		
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	9					52	1	4	8	85	6	6		
6	イ	病院・診療所又は助産所	2	5	1			31	1	9	5	6	64	2		
	ロ	老人短期入所施設等	1	42	1			43		43	16	5	43	1		
	ハ	老人サービスセンター等	5	1				48		23	12	2	63			
	ニ	幼稚園・特別支援学校	19					5					5			
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	29		1		2	75	2	7	15	11	7	1	1	
8		図書館・博物館・美術館	1		1			2			2		2			
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2					2		1	2		2			
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						4	4		5		8			
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1								
11		神社・寺院・教会	3		1	6	2	6	1		53		7	2	1	
12	イ	工場又は作業場	192		21		43	492	2			3	66	1	33	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫又は駐車場			4			6			1		1			
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫											23			
14		倉庫	110		2		13	287				4	80			8
15		全各号に該当しない事業所	47		7		4	122	1	3	65	17	47	1	1	
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	9	7	1		1	43	2	8	19	19	35	3	1	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	17		1		7	39	1		2	1	8		3	
17		文化財						2			1		1			
合計（対象物）			483	63	44	6	73	1,461	18	105	369	177	832	19	50	

(4) 建築同意事務処理件数

内 訳	年 度	平成				
		23	24	25	26	27
新 築		220	291	377	329	373
増 築		100	103	64	56	28
改 築		6	1	3	2	2
移 転		1		1		1
用 途 変 更		1	3	3	4	4
そ の 他				1		
合 計		328	398	449	391	408

(5) 予防関係届出状況

区 分	年 度	平成				
		23	24	25	26	27
消 防 法	防火管理者選（解）任	131	119	133	138	123
	消防計画作成（変更）	184	180	185	187	162
	消 防 用 設 備 等	427	416	338	409	401
	消防用設備等点検結果報告	670	496	581	669	608
	圧縮アセチレンガス等	15	27	18	16	20
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	100	88	83	82	94
	炉 ・ ポ イ ラ ー	12	36	25	11	29
	ヒートポンプ冷暖房機			1		2
	乾燥設備、サウナ設備	3	2	3	1	2
	火花を生じる設備					
	放 電 加 工 機		1			
	発電、変電、蓄電池設備	34	47	51	48	49
	水素ガスを充てんする気球					
	ネオン管灯設備					
	少 量 危 険 物	9	25	27	34	37
	指 定 可 燃 物	7	9	21	15	4
	火災とまぎらわしい煙	50	55	66	75	88
	煙火打上げ、仕掛け	16	19	21	18	13
	催 物 開 催	8	7	11	10	25
	用水、水道の断水、減水	7			32	18
	道路使用、工事及び露店開設	271	220	5	239	288
例 外 適 用	6	7	12	7	12	
合 計		1,950	1,754	1,581	1,991	1,975

2 危 険 物

(1) 危険物施設状況

平28. 4. 1現在

製造所等 倍数等		製 造 所	貯 蔵 所					取 扱 所					合 計	
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	移 送		一 般
倍 数 別	5倍以下		37	25	9	50	2	107	6	5			48	289
	5倍を超え 10倍以下	2	20	26	3	35		1	1	7			25	120
	10 " 50 "	4	6	42		15		6	1	48	1		18	141
	50 " 100 "	1	5	15		4		4		4			3	36
	100 " 150 "	1	1	4						8			1	15
	150 " 200 "			4		1				11				16
	200 " 1000 "	1		7						14				22
	1000 " 5000 "	1	1	1				1					2	6
	5000倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		10	72	132	12	105	2	119	8	97	1	1	98	657
類 別	第 1 類		2										1	3
	第 2 類	2	2											4
	第 3 類		2	1				1						4
	第 4 類	7	62	131	12	105	2	118	8	97	1	1	92	636
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	1	4										5	10
合 計		10	72	132	12	105	2	119	8	97	1	1	98	657

(2) 危険物規制事務の状況

平27. 4. 1~平28. 3. 31

製造所等 法規制等		製造所	貯 蔵 所						取 扱 所				そ の 他	合 計	
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送			一 般
許 可	設 置		1			2		4					3		10
	変 更	3		4				3		15			29		54
完成検査 前検査	溶 接														
	水張・水圧			2									7		9
完成検査	設 置		1			1		4		1			4		11
	変 更	5		3				3		15		1	28		55
仮貯蔵・仮取扱														38	38
仮 使 用		3		1						13			27		44
氏名・名称・住所変更		1	13	22	4	3		12	3	18		1	14		91
種類・数量変更		1	2					1	2				1		7
廃 止				3		2		4	1	1			4		15
保安監督者選任・解任			5	15		1				17			12		50
工 事 施 工				13						5		1	167		186
予防規程制定・変更				1						9					10
公安委員会通報				1									7		8
譲 渡 ・ 引 渡				1				11							12
使用休止・再開			1	3	4					1					9
施 設 変 更						2				26			48		76
保 安 検 査				1											1
立入検査	施設数	6	17	53	1	10		124	4	60		1	26	129	431
	延回数	6	17	53	1	10		124	4	62		1	26	129	433
	延人員	24	71	180	6	47		481	13	139		3	98	352	1414

(3) 危険物施設別法規制

平28. 4. 1現在

法規制等		危険物施設数	を要する施設 危険物保安監督者設	を要する施設 危険物施設保安員設	予する 防規程作成を要設	保施 安検査を要する設	定施 定期点検を要する設
製造所等							
製造所		10	10	3	7		7
貯蔵所	屋内貯蔵所	72	61		3		3
	屋外タンク貯蔵所	132	132		18	7	18
	屋内タンク貯蔵所	12	2				
	地下タンク貯蔵所	105	12				105
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	119					119
	屋外貯蔵所	8	1				
	小計	450	210		21	7	245
取扱所	給油取扱所	97	97		73		91
	販売取扱所	1	1				
	移送取扱所	1	1	1	1		1
	一般取扱所	98	63		26		31
	小計	197	162	1	100		123
合計		657	382	4	128	7	375
事業所の数		269					

3 広 報

(1) 広報活動状況

年 度	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
活 動 内 容					
防 火 教 室	33	22	20	23	23
防 火 パ レ ー ド	3	2	2	2	2
巡 回 広 報	244	203	565	243	144
避 難 訓 練	184	150	400	385	190
初 期 消 火 訓 練	142	93	243	349	188
合 計	606	470	1,230	1,002	547

(2) 住宅防火診断の結果

年 度	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	
区 分						
調 査 自 治 会 数	64	76	22	69	187	
調 査 戸 数	6,266	3,979	2,040	2,282	4,133	
指 示 事 項	ガ ス 関 係	50	15	0	1	4
	石 油 関 係	95	100	24	17	27
	暖 房 器 具	19	7	6	5	6
	そ の 他	3,097	2,527	1,181	1,071	2,062
合 計	3,261	2,649	1,211	1,094	2,099	

警 防 編

1 消防機関の出動

(1) 災害等出動状況

平27. 1. 1~12. 31

出動 区分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	19	395	18	937
救 急	2,988	9,015		
救 助 活 動	53	254		
風水害等の災害	2	8		
捜 索	6	49	5	80
特 別 警 戒	85	170	817	4,368
演 習 ・ 訓 練 等	58	787	155	1,741
広 報 ・ 指 導	407	877	1,204	4,633
警 防 調 査	69	238	4	87
火災原因調査	23	164		
予 防 査 察	352	816		
誤 報 等	18	116	5	11
そ の 他	90	337	16	81
合 計	4,170	13,226	2,224	11,938

2. 機 械 及 び 施 設

(1) 消防車両の現況

平28. 4. 1現在

所属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購入年月
				メーカー	級別	
消防本部・射水消防署	射水指揮1	RV	トヨタ			H17.2
	射水1	普通ポンプ車(CD-I) キャブ	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水2	水槽付ポンプ車(I-A) キャブ	日野	モリタ	A-2	H26.2
	射水化学1	化学車(II型)	日野	長野	A-2	H7.11
	射水梯子1	はしご付ポンプ車(30m級)	日野	モリタ	A-2	H7.10
	射水救助1	救助工作車(II型)	日野			H15.12
	射水搬送1	災害対応多目的車	いすゞ			H5.12
	射水支援1	支援車(I型)	日野			H23.2
	射水査察1	乗用	トヨタ			H20.11
	射水査察2	ワゴン	トヨタ			H24.12
	射水広報2	バン	マツダ			H11.10
	射水救急1	高規格救急車	ニッサン			H20.2
	射水救急3	高規格救急車	トヨタ			H26.9
	射水指令1	セダン	トヨタ			H14.4
出張所 大 門	射水3	水槽付ポンプ車(I-A)	日野	長野	A-1	H9.9
	射水救急2	高規格救急車	トヨタ			H20.2
新湊消防署	射水指揮2	バン	トヨタ			H24.2
	射水4	水槽付ポンプ車(I-A) キャブ	日野	モリタ	A-2	H22.11
	射水5	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H13.11
	射水6	普通ポンプ車(CD-I) キャブ	いすゞ	モリタ	A-2	H27.9
	射水救助2	救助工作車(II型)	日野			H27.2
	射水原液1	泡原液搬送車 5000ℓ (小型動力ポンプ付)	いすゞ	モリタ	B-2	H9.12
	射水査察3	ワゴン	トヨタ			H11.11
	射水搬送2	消防隊員搬送車 (マイクロバス 25人乗)	いすゞ			H10.1
	射水救急4	高規格救急車	ニッサン			H25.1
	射水広報1	ミニバン	トヨタ			H11.2
東部出張所	射水7	普通ポンプ車(CD-I) キャブ	日野	日本機械	A-2	H21.2
	射水高所1	屈折放水塔車 (化学機能装備)	いすゞ	モリタ	A-1	H13.11
	射水救急5	高規格救急車	トヨタ			H18.11

所属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購入年月
				メーカー	級別	
北部方面団	放生津分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	新湊分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	庄西分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	塚原分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H7.12
	作道分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H6.12
	片口分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H25.9
	七美分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	堀岡分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H28.3
	海老江分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H27.10
	本江分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H24.10
南部方面団	戸破分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	トヨタ	長野	A-2	H16.3
	三ヶ分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H13.2
	橋下条分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H12.1
	金山分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H12.1
	大江分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	トヨタ	モリタ	A-2	H16.3
	黒河分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H7.2
	池多分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	日野	長野	A-2	H20.1
	太閤山分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	日野	長野	A-2	H20.1
	中・南太閤山分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	長野	A-2	H8.3
	大門分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H8.3
	櫛田分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	トヨタ	モリタ	A-2	H5.10
	浅井分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	水戸田分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	二口分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H14.10
	大島分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	ニッサン	モリタ	A-2	H7.12
下分団 1	普通ポンプ車(CD-I)	いすゞ	モリタ	A-2	H8.3	
その他	下搬送車	災害対応多目的車	三菱			H10.11
	金山積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H13.10
	堀岡広報車	ワゴン	トヨタ			H28.3
	救助資機材積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H22.7
	消防団広報車	軽自動車	ニッサン			H27.12

(2) 特殊資器材等の保有状況

平28.4.1現在

	資器材名		数量		資器材名		数量
	資器材名	数量			資器材名	数量	
救 助 用	空 気 呼 吸 器	60	化 学 消 火 用	合成界面活性剤 (ℓ)	1,272.6		
	酸 素 呼 吸 器	2		水性膜泡消火 (ℓ)	11,840.0		
	送 排 風 機	4		油処理剤 (ℓ)	204.0		
	油圧ジャッキ (ポートパワー)	3		油処理剤 (kg)	891.9		
	可 搬 ウ イ ン チ	7		油吸着マット (kg)	321.5		
	マット型空気ジャッキ	4		オイルフェンスA型 (m)	142.0		
	油圧スプレッダー (大型含む)	4		消防用ホース 50 ミリ	239		
	油圧切断機 (大型含む)	6		“ 65 ミリ	667		
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	9		“ 75 ミリ	9		
	ガ ス 溶 断 器	4		“ 100 ミリ	5		
	チ ェ ン ソ ー	3		泡 ノ ズ ル 管 鎗	14		
	鉄 線 カ ッ タ ー	11		ラインプロポーションナー	4		
	空 気 鋸 (エアソー)	4		放水銃 (フォグガン)	12		
	万 能 斧	29		高 圧 噴 霧 銃	1		
	削 岩 機	3		大 量 送 水 ポ ン プ	1		
	ハ ン マ ー ド リ ル	3	救 急 用	心肺蘇生訓練人形 (成人用)	26		
	救 命 索 発 射 銃	7		心肺蘇生訓練人形 (乳幼児用)	14		
	救 助 艇 (船外機付)	3		気 道 管 理 訓 練 人 形	3		
	救 命 ポ ー ト	2		A E D ト レ ー ナ ー	17		
	潜水器具 (ウエットスーツ)	18		外 傷 模 型	2		
	救 命 胴 衣	45		ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	14		
	救 命 浮 環	24		バ ッ ク ボ ー ド	11		
	か ぎ 付 は し ご	7		イ ー バ ッ ク チ ェ ア	5		
	三 連 は し ご	7		血 圧 計	7		
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	2		血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	9		
	サバイバースリングまたは救助用縛帯	17		心 電 計 (携 帯 型)	6		
	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	3		傷 病 者 監 視 モ ニ タ ー	5		
	有 毒 ガ ス 測 定 器	2		自 動 式 人 工 呼 吸 器	5		
	放 射 線 測 定 器	29		手 動 式 人 工 呼 吸 器	13		
	耐 電 衣	9		電 動 式 吸 引 器	9		
	防 毒 衣	0		シ ョ ッ ク パ ン ツ	6		
	耐 熱 服	8		自 動 式 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器	2		
	バ ス ケ ッ ト 型 担 架	5		半 自 動 式 除 細 動 器	5		
投 光 器	24	輸 液 ポ ン プ	5				
携 帯 拡 声 器	24	オ ゾ ン 殺 菌 装 置	1				
簡 易 起 重 機	2	血 糖 測 定 器	5				
		陰 圧 式 固 定 マ ッ ト	5				

(3) 消防水利の現況

平28.4.1現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
戸 破	126	25	151	24			
三 ヶ	85	26	111	20			
橋 下 条	39	13	52	15			
金 山	29	18	47	30			1
大 江	42	30	72	25			
黒 河	40	11	51	16			
池 多	10	9	19	10			
太 閤 山	46	14	60	3			
中太閤山	38	7	45	7			
南太閤山	38	1	39	9			
大 門	35	19	54	8			
櫛 田	48	38	86	15			
浅 井	44	46	90	11			
水 戸 田	44	15	59	14	2		1
二 口	50	23	73	7			
大 島	100	103	203	47	10		
下	20	15	35	26	2		
放 生 津	73	27	100	32	3		
新 湊	76	38	114	39	2		
庄 西	14	12	26	9	1		
塚 原	21	31	52	32	6		
作 道	45	46	91	57	21		
片 口	35	5	40	35	4		
七 美	9	5	14	31	8		
堀 岡	43	5	48	30	3		
海 老 江	49	2	51	38	5		
本 江	8	25	33	25	9		
合 計	1,207	609	1,816	615	76		2

統計編

1 火 災 統 計

(1) 最近5年間の火災概要

平27. 1. 1～12. 31

区 分		年 別	平成					
			23年	24年	25年	26年	27年	
火 災 種 別	建 物 火 災 (件)		9	14	14	8	14	
	林 野 火 災 (件)							
	車 両 火 災 (件)		3	1	4	1	2	
	船 舶 火 災 (件)				2			
	そ の 他 火 災 (件)		4	2			4	
	合 計 (件)		16	17	20	9	20	
焼 損 棟 数	全 焼 (棟)		1	2	7	1	4	
	半 焼 (棟)		1	2	4	1	2	
	部 分 焼 (棟)		4	4	11	2	6	
	ぼ や (棟)		4	8	4	5	5	
	合 計 (棟)		10	16	26	9	17	
建 物 焼 損	床 面 積 (m ²)		260	890	1,746	224	792	
	表 面 積 (m ²)		52	4	236	5	26.2	
林 野 焼 損 面 積 (a)								
そ の 他 焼 損 面 積 (a)			12.3	0.7				
死 者 (人)			2	1	1		1	
負 傷 者 (人)			2	2	4	2	3	
り 災 世 帯 (世 帯)			4	6	18	4	8	
り 災 人 員 (人)			12	21	49	16	30	
損 害 額 (千 円)			12,472	30,850	85,577	2,415	63,311	
出 火 率			1.7	1.7	2.1	1.0	2.1	
全 火 災 1 日 当 た り	出 火 件 数 (件)		0.04	0.05	0.05	0.02	0.05	
	損 害 額 (千 円)		34.2	84.5	234.5	6.6	173.5	
	建 物 焼 損	床 面 積 (m ²)		0.71	2.44	4.78	0.61	2.17
		表 面 積 (m ²)		0.14	0.01	0.65	0.01	0.07
全 火 災 1 件 当 た り 損 害 額 (千 円)			779.5	1,814.7	4,278.9	268	3,166	
建 物 火 災 1 件 当 た り	損 害 額 (千 円)		1,182.3	2,194.6	5,364.2	279	4,489	
	建 物 焼 損	床 面 積 (m ²)		28.9	63.6	124.7	27.9	56.6
		表 面 積 (m ²)		5.8	0.3	16.9	0.6	1.9

※ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

※ 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

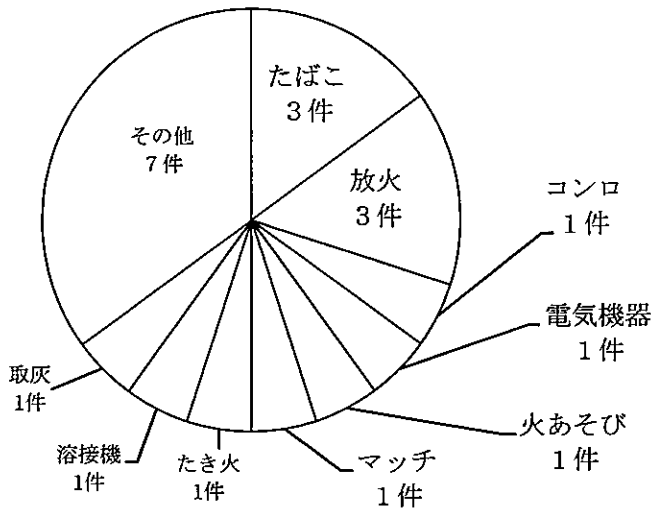
※ 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

※ 出火件数の () 内は、爆発による件数をいう。

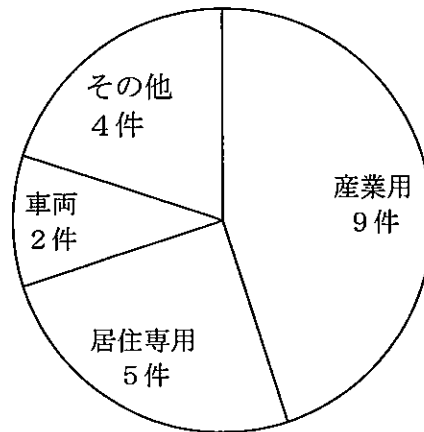
(2) 平成27年中の火災概要

(出火件数合計 20件)

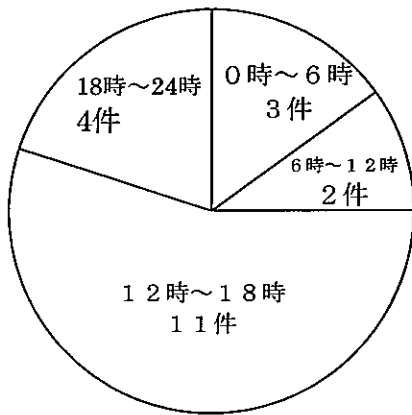
ア 原因別



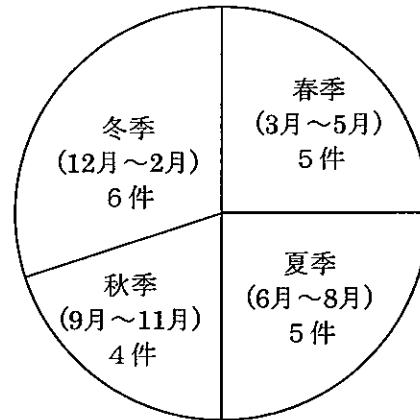
イ 用途別



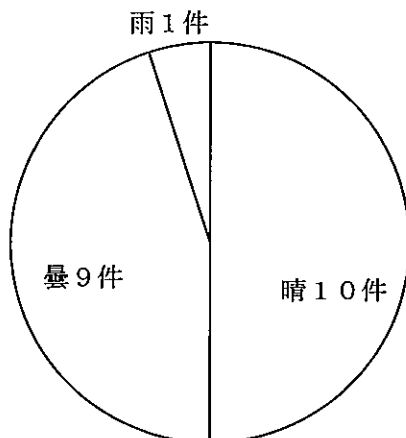
ウ 時間別



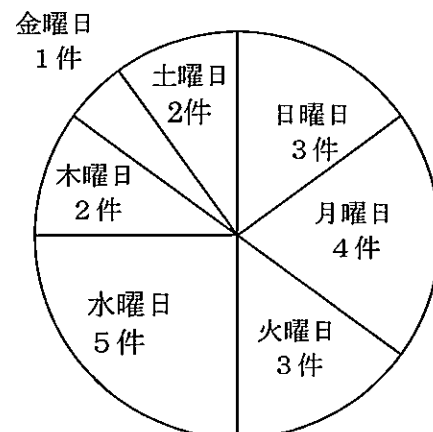
エ 季節別



オ 天候別



カ 曜日別



(3) 出火原因別火災発生状況

平成27年 火災件数 20件

平27. 1. 1～12. 31

出火日	火災種別	出火原因 (発火源等)	出火概要
1月12日	車両	その他	焦がした座布団を車の助手席に置いたまま、その場を離れ仕事をしていたところ、車内から出火したもの
1月28日	建物	電気機器	電気カーペットカバーが畜熱暖房機の温風熱を長時間受けて炭化し発火したもの
2月18日	建物	取灰	薪ストーブの消し炭を付近の土間に置き、その場を離れたため、周囲の可燃物に燃え移ったもの
2月21日	建物	その他	電気炉で溶融していた鉄材(1600℃)が、炉底部の破損で炉外に流出したもの
2月25日	建物	火あそび	車庫の中で、落ち葉にマシン油をかけライターで火を着けたもの
3月14日	その他	溶接機・切断機	ガス溶断機の火種がベルトコンベアに燃え移り、水で消火したが再燃したもの
3月18日	建物	たばこ	たばこの吸殻がベッド上の敷き布団及び床に落ち着火し延焼したもの
3月27日	その他	たき火	杉葉の焼却中の火が芝などに燃え広がったもの
4月19日	建物	その他	老朽化した蛍光灯の安定器内にある絶縁コイルの被覆が、劣化により短絡し出火したもの
4月30日	その他	その他	スクラップの中に残っていた油が漏れ出ていたところに、作業中に発生した火花が引火し出火したもの
6月18日	建物	たばこ	たばこの吸殻で一杯になった陶器の器が時間経過後、器が破損し下に敷いていた新聞紙に着火し、出火したもの
7月27日	建物	ライター	洗浄用スプレーの可燃性ガスが車庫内に滞留した状態で、ライターの火をつけたところ可燃性ガスに引火し燃焼したもの
7月28日	建物	たばこ	完全に消えていないたばこを、段ボール製のゴミ箱に捨てたためゴミ箱内のティッシュ等に着火し出火したもの
8月9日	その他	放火の疑い	ドラム缶付近にあったトラックシートに放火した疑い
8月23日	建物	放火の疑い	放火の疑い
9月22日	車両	その他	線香の火種の落下に気づかず車から離れたため、車内から出火したもの
10月21日	建物	その他	高温のアルミビレット残材が、地下ピットに落下し作動油に着火し出火したもの
10月27日	建物	放火の疑い	放火の疑い
11月30日	建物	こんろ	揚げ物をしたフライパンの種火が残っていたため、サラダ油が発火したもの
12月21日	建物	その他	ロースターのバーナーの炎が周囲に付着していた油かすに接炎し出火したもの

(4) 火災による死傷者状況 (過去3年間)

程度 \ 年	平成25年	平成26年	平成27年	合計
死亡	1		1	2
重症		1	1	2
中等症	1		2	3
軽症	3	1		4
合計	5	2	4	11

年	出火日時	死傷者の発生した場所				死傷者			死傷因
		用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度	
二十五年	1月13日 3時00分	専用住宅	木造	全焼	居室	女	83	死亡	焼死
						男	86	中等症	火傷
						男	63	軽症	切創
	7月3日 16時00分	専用住宅	木造	全焼	台所	女	80	軽症	火傷
	10月9日 3時00分	専用住宅	木造	部分焼	居室	男	63	軽症	火傷
二十六年	8月29日 10時20分	置場	準耐	ぼや	置場	男	49	重症	火傷
						男	31	軽症	火傷
二十七年	1月28日 3時00分	専用住宅	木造	全焼	居室	女	59	中等症	火傷
	3月18日 12時05分	専用住宅	木造	全焼	居室	男	77	死亡	焼死
						男	44	中等症	火傷
	7月27日 21時55分	車庫	その他	ぼや	車庫	男	39	重症	火傷

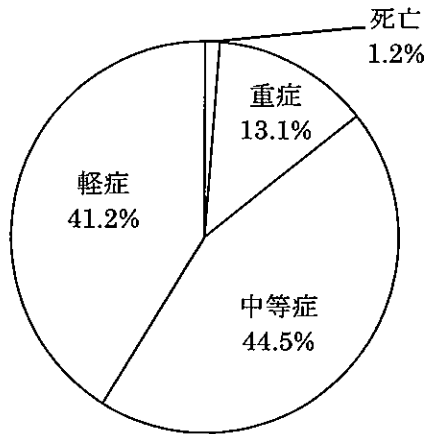
2 救 急 統 計

(1) 最近5年間の救急概要

区 分		年 別					
		平成 23年	24年	25年	26年	27年	
出 場 件 数		2,774	2,872	2,804	2,883	2,988	
搬 送 人 員		2,596	2,733	2,674	2,721	2,816	
不 搬 送 件 数		234	190	171	196	209	
出 場 件 数 内 訳	火 災	12	10	15	9	13	
	自 然 災 害	1	6				
	水 難	6	9	5	13	5	
	交 通	290	298	260	281	272	
	労 働 災 害	41	46	42	40	43	
	運 動 競 技	24	29	21	26	27	
	一 般 負 傷	384	419	426	384	390	
	加 害	11	11	11	11	16	
	自 損 行 為	39	47	31	29	27	
	急 病	1,648	1,682	1,715	1,770	1,883	
	そ の 他	転 院 搬 送	303	297	266	311	302
		医 師 搬 送					
		資 器 材 等 輸 送					
そ の 他		15	18	12	9	10	
合 計		2,774	2,872	2,804	2,883	2,988	

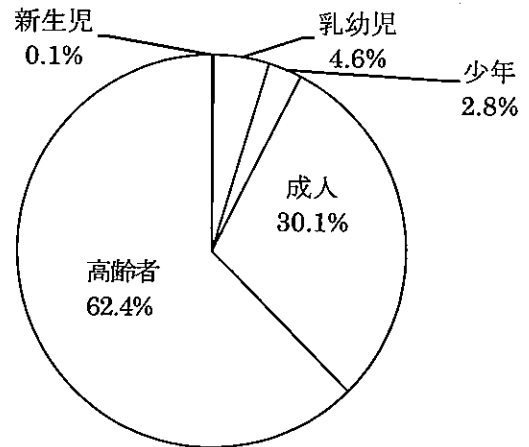
(2) 平成27年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



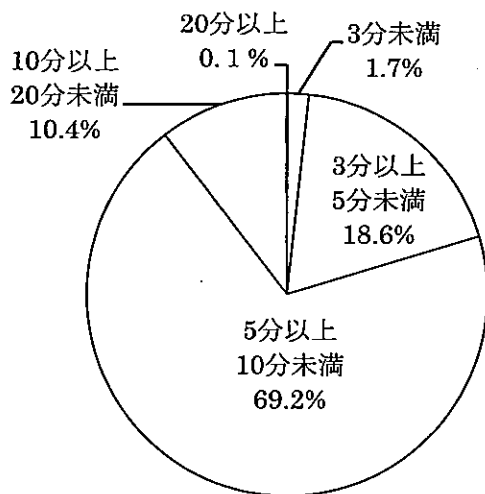
(注) 軽症：入院を必要としないもの
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの
 重症：3週間以上の入院を必要とするもの
 死亡：医療機関で死亡が確認されたもの

イ 年齢別区分搬送状況



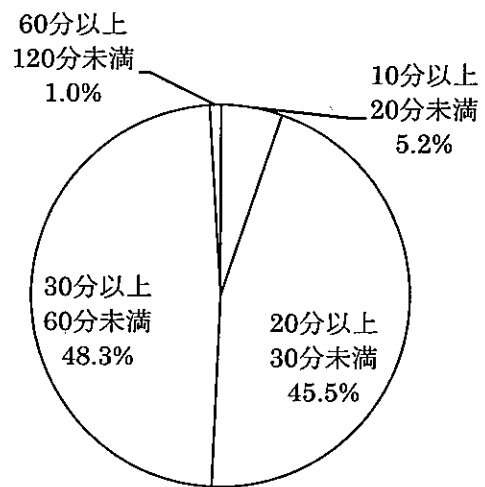
(注) 新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上7歳未満の者
 少年：満7歳以上満18歳未満の者
 成人：満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間(分)



(注) 覚知～現場～医療機関収容
 最長現場到着時間 24.0分
 現場到着平均所要時間 6.5分

エ 医療機関収容所要時間(分)



(注) 覚知～現場到着
 最長収容時間 96.0分
 収容平均所要時間 30.5分

(3) 医療機関別搬送人員状況

平27. 1. 1~12. 31

医療機関		事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計	
		うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外		
救急 告示 関 連	国立	61	61	3	3	4	4	38	38	106	106		
	公立	1,011	260	159	32	218	39	214	120	1,602	451		
	公的	325	325	47	47	66	66	127	127	565	565		
	私 的	病院	345	3	74		82		28	4	529	7	
		診療所	2								2		
	小計	1,744	649	283	82	370	109	407	289	2,804	1,129		
そ の 他 機 関 の 関 連	国立												
	公立												
	公的												
	私 的	病院	2	2					2	1	4	3	
		診療所	5				1		2	2	8	2	
小計	7	2			1		4	3	12	5			
合 計	国立	61	61	3	3	4	4	38	38	106	106		
	公立	1,011	260	159	32	218	39	214	120	1,602	451		
	公的	325	325	47	47	66	66	127	127	565	565		
	私 的	病院	347	5	74		82		30	5	533	10	
		診療所	7				1		2	2	10	2	
合計	1,751	651	283	82	371	109	411	292	2,816	1,134			

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

平27. 1. 1～12. 31

内容 事故種別	対象 人員 (人)	処 置 総 数 (回)	止 血	固 定	人 工 呼 吸	胸 骨 圧 迫	心 肺 蘇 生	うち自動	酸 素 吸 入	気 道 確 保				
										※ 1	※ 2	※ 3	※ 4	
急 病	1,750	7,862	10	9	17	1	60		503	167	6	2	6	2
交 通	277	1,116	20	106	1		1		18	4				
一 般 負 傷	368	1,440	53	38	2		12		31	18	2	1	1	1
そ の 他	410	1,851	23	28	2		6		153	16				
計	2,805	12,269	106	181	22	1	79		705	205	8	3	7	3

内容 事故種別	保 温	被 覆	在宅療法継続			シ ョ ッ ク パ ン ツ	除 細 動	輸 液	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素	心 電 図
			※ A	※ B	※ C									
急 病	764	7	26	4	5	20		8	1	1,633	1,633	320	1,686	974
交 通	78	46								196	266	69	272	39
一 般 負 傷	126	93	1			1				280	340	35	348	63
そ の 他	173	35	1			1				346	397	85	401	185
計	1,141	181	28	4	5	22		8	1	2,455	2,636	509	2,707	1,261

※1 経鼻エアウェイ使用

※2 喉頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 ラリングアルマスク等使用

※4 気管挿管処置

※A 点滴処置が施されているもの

※B 気管瘻・人工肛門等外瘻処置が施されているもの

※C ※A・B以外の処置が施されているもの

3 応急手当普及啓発

(1) 最近5年間の救命講習受講者数

種別	年度					合計
	平成 23	24	25	26	27	
上級救命講習	25	11	17	29	18	100
普通救命講習	1,421	1,341	1,347	1,066	1,077	6,252
救命入門講習		1,096	1,238	1,176	1,106	4,616
その他救命講習	1,967	1,528	942	1,447	1,353	7,237
応急手当普及員講習	6	60			26	92
合計	3,419	4,036	3,544	3,718	3,580	18,297

(2) 対象者別受講状況

平17.11.1～平28.3.31

講習別	対象者					合計
	一般市民	事業所	学校	消防団 婦防クラブ		
上級救命講習	回数	6	4	11		21
	受講者	86	25	167		278
普通救命講習	回数	228	321	204	25	778
	受講者	4,205	4,845	4,390	359	13,799
救命入門講習	回数	29	13	28	1	71
	受講者	612	264	3,741	9	4,626
その他救急講習	回数	212	155	61	2	430
	受講者	8,354	4,139	5,833	130	18,456
応急手当普及員 講習	回数	4	1		4	9
	受講者	52	19		52	123
合計	回	479	494	304	32	1,309
	人	13,309	9,292	14,131	550	37,282

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は55名である。

(3) 修了証交付状況 (平成17年11月以降)

普通救命講習修了証 13,190 人
上級救命講習修了証 278 人

4 救 助 統 計

(1) 最近5年間の救助概要

年 別		23年	24年	25年	26年	27年
区 分						
救助出動件数		53	45	52	50	53
事 故 種 別	火 災	9	11	13	5	11
	交 通 事 故	24	19	22	18	19
	水 難 事 故	5	9	6	11	5
	自 然 災 害	3				
	機械による事故	2		3	3	3
	建物等による事故					2
	ガス及び酸欠事故		1		1	
	破 裂 事 故					
	そ の 他	10	5	8	12	13
出 動	車 両	229	264	306	157	130
	人 員	856	1,097	1,417	543	518
救助活動件数		10	12	20	16	19
活 動	車 両	23	40	40	40	50
	人 員	39	137	153	136	268
救 助 人 員		10	14	21	19	19
被 救 助 者	生 存	8	11	20	15	14
	死 亡	2	3	1	4	5

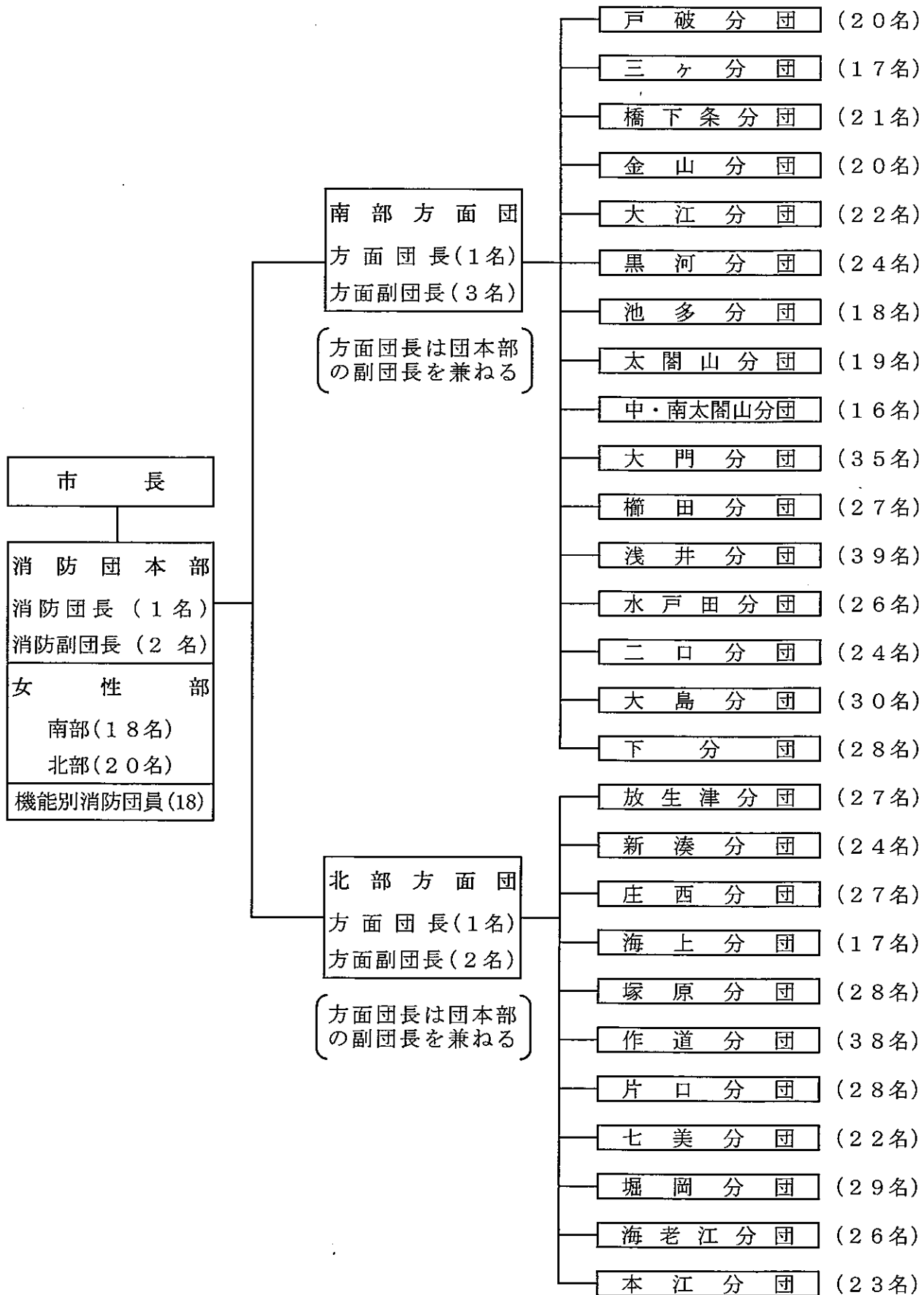
(2) 事故種別救助活動状況

平27. 1. 1~12. 31

事故種別	救助人員等 出動件数	活動件数	救助人員			程 度 別 人 員				
			男	女	計	軽 症	中 等 症	重 症	死 亡	け が 無
火 災	11	1	1		1				1	
交 通 事 故	19	5	1	4	5	2	1	1		1
水 難 事 故	5	3	3		3				3	
自 然 災 害										
機械による事故	3	2	2		2		1		1	
建物等による事故	2	2	2		2		1			1
ガス及び酸欠事故										
破 裂 事 故										
そ の 他	13	6	4	2	6	2		2		2
合 計	53	19	13	6	19	4	3	3	5	4

消防団編

1 消防団組織図



平成28. 4. 1現在 実員合計 739人
 条例定員 757人

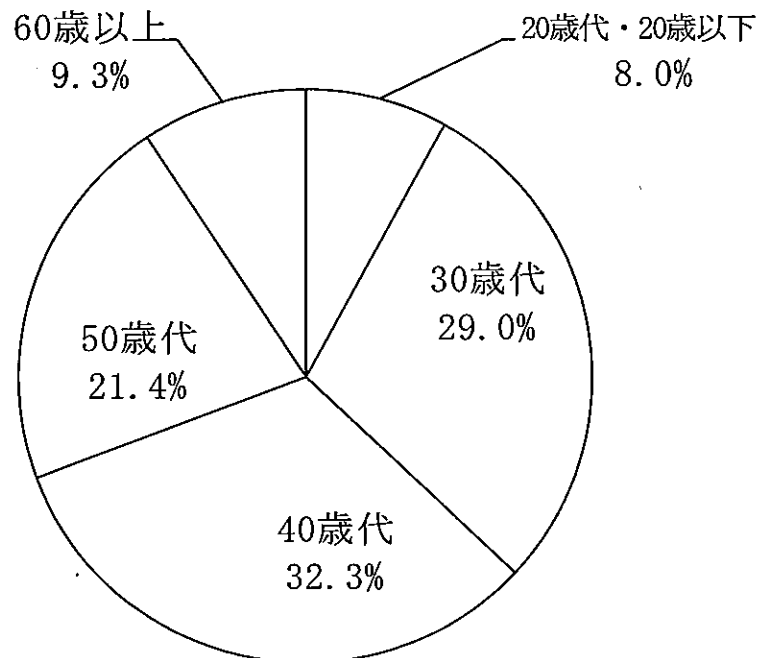
2 階級別年齢状況

平28.4.1現在

階級 年 齡	団 長	副団長	分団長	副分 団長	部 長	班 長	団 員	合 計
20 歳 未 満							1	1
20 歳以上～25 歳未満							14	14
25 歳 " ～30 歳 "							44	44
30 歳 " ～35 歳 "							94	94
35 歳 " ～40 歳 "						13	107	120
40 歳 " ～45 歳 "			1	1	4	31	92	129
45 歳 " ～50 歳 "				1	10	44	55	110
50 歳 " ～55 歳 "			1	5	15	35	34	90
55 歳 " ～60 歳 "			5	6	21	17	19	68
60 歳 以 上	1	7	20	14	7	3	17	69
合 計	1	7	27	27	57	143	477	739
平均年齢(歳)	61.0	65.1	61.0	58.5	53.4	47.7	49.5	43.9

年 齡 構 成

団員数 739人
平均年齢 43.9歳



3 報酬・手当状況

平28.4.1現在

区分 手当	支給単位	階級別支給金額(円)							
		団長	副団長 方面団長	方面 副団長	分団長	副分 団長	部長	班長	団員
職務報酬	年額	100,000	84,000	72,000	52,500	43,000	31,000	26,000	24,000
		機能別団員 12,000							
費用弁償	1回	1,800円 1人当たり							
団員加入 促進手当	年額	分団長 20,000×27人							

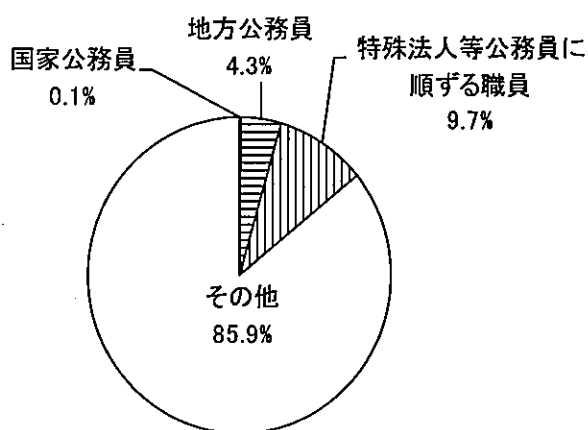
4 在職年数状況

平28.4.1現在

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
151	154	124	107	75	61	67	739

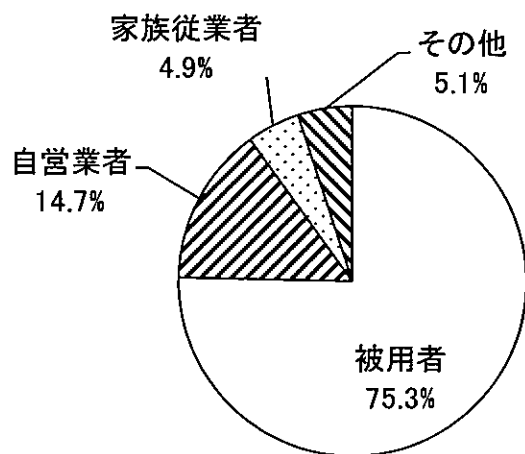
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

(1) 消防団員の職業構成



■ 国家公務員	1人
▨ 地方公務員	32人
▧ 特殊法人等公務員に 順ずる職員	71人
▩ その他	635人
	計739人

(2) 就業形態別の状況



□・被用者	557人
▨・自営業者	109人
▩・家族従業者	36人
▧・その他	38人
	計739人

自主防災組織編

1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会 員 数 261 事業所 平28. 4. 1現在

(2) 活 動 概 要

平27. 4. 1～平28. 3. 31現在

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会	3	91
消 火 技 術 大 会	1	100
防 災 講 演 会	1	66
研 修 会	1	29
合 計	6	286

2 防火推進員会の現況

(1) 会 員 数 平28. 4. 1現在

名 称	校 下 数	人 員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	37

(2) 活 動 概 要

平27. 4. 1～平28. 3. 31

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会 ・ 理 事 会	10	98
防 火 パ レ ード ・ 広 報 宣 伝	2	25
特 別 警 戒	1	5
出 初 め 式	1	14
消 火 訓 練 ・ 研 修 等	6	33
合 計	20	175

3 私設消防団等の現況

組織数 30組織

団員数 522人

平28.4.1現在

地 区	名 称	団 員 数
作道地区	作道 私設消防団	24
	久々湊 //	27
	野村 //	16
	津幡江 //	7
	今井 //	22
	殿村 //	7
	西三ヶ //	20
	新生町 //	16
	沖 //	8
塚原地区	寺塚原 私設消防団	9
	沖塚原 //	13
	川口 防災隊	15
片口地区	片口久々江地区自主防災会	17
大門地区	枇杷首 私設消防団	21
浅井地区	土合 自衛消防隊	26
	広上 自衛消防団	25
櫛田地区	布目沢 //	11
	荒町 //	14
水戸田地区	水戸田 //	10
大島地区	今開発 私設消防団	17
	新開発 //	11
	赤井 //	17
	小林 //	15
	北高木 //	12
	八塚 //	18
	小島 //	27
	中野 //	28
	若杉 //	35
	三島野 //	10
	新町 //	24
合 計	30組織	522

4 消 防 ク ラ ブ の 現 況

(1) 幼年消防クラブ

クラブ数 31

クラブ員数 709人

平28. 4. 1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
本江幼稚園 幼年消防クラブ	S60. 7.10	下村保育園 幼年消防クラブ	H 7. 5.26
新湊作道保育園 //	S60. 7.17	小杉西部保育園 //	H 7. 5.31
片口保育園 //	S60. 7.24	小杉東部保育園 //	H 7. 6. 8
塚原保育園 //	S60. 8. 1	大島南部保育園 //	H 7. 6.22
海老江保育園 //	S60. 9.10	金山保育園 //	H 7. 6.27
西部保育園 //	S60. 9.12	杉の子保育園 //	H 8. 6. 7
七美幼稚園 //	S62. 1.27	千成保育園 //	H 8. 6.12
池多保育園 //	S63. 6. 5	黒河保育園 //	H 8. 6.19
大江保育園 //	S63. 6.18	あいあい保育園 //	H 8. 7. 4
あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	大門きらら保育園 //	H12. 6.28
第3あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	堀岡保育園 //	H15. 8. 7
太閤山あおい幼稚園 //	H 1. 5. 17	大島つばさ保育園 //	H16. 4. 1
新湊中部保育園 //	H 3.11.19	大門わかば幼稚園 //	H18. 4. 1
放生津保育園 //	H 3.11.20	水戸田保育園 //	H20. 4. 1
新湊保育園 //	H 3.11.26	射水おおぞら保育園 //	H21. 4. 1
八幡保育園 //	H 3.12. 3		

(2) 少年消防クラブ

クラブ数 15

クラブ員数 1780人

平28. 4. 1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
金山小学校少年消防クラブ	S58. 3.14	東明小学校少年消防クラブ	S59. 6.26
中太閤山小学校 //	S58.10.17	片口小学校 //	S60. 7.15
小杉小学校 //	S59. 5. 8	作道小学校 //	S60. 9.19
歌の森小学校 //	S59. 5. 8	塚原小学校 //	S60. 9.30
太閤山小学校 //	S59.11. 1	堀岡小学校 //	S60.10.23
大門小学校 //	H18. 4. 1	新湊小学校 //	S60.11. 7
大島小学校 //	S44.12.15	放生津小学校 //	S60.11.25
下村小学校 //	S59. 5.11		

5 婦 人 防 火 ク ラ ブ の 現 況

クラブ数 13 クラブ員数 147人 平28.4.1現在

	名 称	結 成 日
七	美 婦人防火クラブ	S59.9.11
作	道 "	S60.7.15
堀 岡 校 下	"	S61.7.28
	新湊校下古新町中部 "	S62.12.28
	新湊校下古新町東部 "	S62.12.28
	中 伏 木 校 下 "	H 6.12.19
	三 日 曾 根 "	H 7.9.12
	善 光 寺 "	H 8.4.12
	塚 原 女性防火(災)クラブ	H17.7.1
小	杉 婦人防火クラブ	H25.7.8
大	門 "	H25.7.8
大	島 "	H25.7.8
下	村 "	H25.7.8

消防年報 平成28年版

編集日 平成28年9月

編集 射水市消防本部
防災課 通信指令係

住所 富山県射水市橋下条1522
〒939-0332

電話 0766-56-0119

FAX 0766-56-9542

メール fire@city.imizu.lg.jp